

公明党(国・県・市会)のネットワークで 地域を応援!!

北神急行運賃値下げを継続支援!

北神急行の利便性を向上させ、地域の活性化に資するため、公明党は、赤羽衆議院議員を先頭に国・県・市会議員が一体となって運賃値下げの交渉を重ね、平成11年度から20年度までの10年間、兵庫県・神戸市が協調して、それぞれ2.7億円/年の運賃低減助成(総額54億円)を行い、谷上～新神戸の運賃を430円から350円に引き下げてきました。

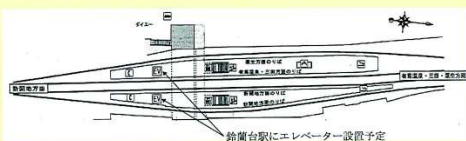


北神急行・谷上駅

さらにこの度、平成21年度以降については、引き続き現行運賃を維持するために、25年度までの5年間、兵庫県・神戸市・北神急行電鉄(株)が、それぞれ1.35億円/年の支援を行うことになりました。

神鉄鈴蘭台駅に待望のエレベーターを設置!

住民の要望に応え、公明党の国・県・市会議員が神戸電鉄(株)に交渉してきた神鉄鈴蘭台駅エレベーター設置につきましても、費用の一部を神戸市が助成し、神戸電鉄(株)が神鉄鈴蘭台駅に平成22年度を目途にエレベーター2基を設置することになりました。



鈴蘭台駅にエレベーター設置予定

北神区民センターが平成24年完成予定!

北神地域の文化活動の拠点となる区民センターを平成24年度完成に向け整備することになり、平成21年度に基本設計を実施します。この区民センターには、大ホール・多目的室・会議室・音楽室等の施設が設けられる予定です。

生野高原住宅の水道公営化へ!

別荘地として開発された北区道場町生野の生野高原住宅の水道は、神戸市の給水区域外のため、地元組が西宮市から給水を受けてきましたが、住民の高齢化や施設の維持管理が大きな負担となり、住民から水道公営化の要望が公明党の国・市会議員に寄せられ、国・市当局と検討してきました。

これまで、漏水対策の技術支援・給水単価の引き下げ等々を実現してきましたが、この度、住民が公営化に伴う整備費を負担することを前提に公営化に向けて、新たな道筋が拓かれました。

知恵の「わ」

一年近くの大混乱の末ようやく定額給付金の支給となりました。

定額給付金に反対が8割。でも、受けた人も8割。日本人の特性と言われる、「本音」と「建前」のダブルスタンダードが極端に現れた社会現象ではないでしょうか。

国民が悪いというわけではありません。「建前」つまり社会で正論と言われていることに沿うことは悪いことはありません。

本音と建前の大混乱

「定額給付金」

問題は、「建前」が本心に正論であるのかどうかです。マスコミやそこに登場する専門性不明のコメンテーターなる人々が愚策と喧伝すればそれが正論のように聞こえます。

これに乗じて野党が定額給付金をやめると迫りました。しかし、民主党は「給付つき税額控除」、社民党は「三兆円規模

つて、国民に税金を戻して暮らしを支えるという政策には異論はないのです。定額給付金が必要であることは、諸外国の例を見ればさらに明らかです。米国、

の定額減税」と名称は違いますが定額給付金と同様の政策をあげています。要は、定額給付金が公明党の提案だから反対しているのでは

英国、フランス、イタリア、オーストラリア、台湾、韓国などで同様の政策をすでに実施しています。つまり「定額給付金の実施」が正論だったのです。しかし、反対論が「建前」とされてしまいました。国民は多大の迷惑を被りました。国民の「本音」は「早く給付金を」です。

公明党神戸市会議員団



西区 藤本浩二



西区 吉田謙治



須磨区 向井道尋



北区 山田哲郎



北区 芦田賀津美



東灘区 北川道夫



垂水区 大澤和士



垂水区 壬生 潤



須磨区 松本 修



長田区 米田和哲



中央区 沖久正留



兵庫区 菅野吉記